

令和6年1月教育委員会会議（定例会）議事日程

日時：令和6年1月29日（月）

午後2時から

場所：市役所第二庁舎第2会議室

開 会

1 議決事項

議案第1号 校長、副校長、教頭の任免に関する内申について

議案第2号 附属機関委員の委嘱について

（四街道市立図書館協議会）

議案第3号 令和5年度四街道市教育委員会表彰者等の決定について

2 報告事項

（1）委員報告事項

（2）事務局報告事項

（3）1月の行事報告及び2月の行事予定について

3 その他

閉 会

令和6年四街道市教育委員会会議 1月定例会会議録

日 時 令和6年1月29日(月) 午後2時～午後2時42分

場 所 四街道市役所第二庁舎第2会議室

出席委員 教 育 長 府川 雅司
委 員 池田 肇
委 員 小舘 修
委 員 豊田 恵子
委 員 秋山 伸子

出席職員 教 育 部 長 石川 智彦
教 育 部 副 参 事 真田 裕之
教 育 総 務 課 長 久保木直樹
学 務 課 長 飯村 典秀
指 導 課 長 伊藤 友江
社 会 教 育 課 長 荒木 寿久
ス ポ ー ツ 青 少 年 課 長 仲田 鋼太
青 少 年 育 成 セ ン タ ー 所 長 米村 貴

傍聴人 なし

開会宣言

教 育 長

○教育長 ただいまの出席者は5名です。地方教育行政の組織及び運営に関する法律第14条第3項の規定により会議は成立しましたので、令和6年1月四街道市教育委員会会議定例会を開会します。

今回の会議録署名人は、教育委員会会議規則第26条により豊田委員にお願いいたします。

1. 議決事項

議案第1号 校長、副校長、教頭の任免に関する内申について

学務課

○教育長 それでは、議事日程により会議を進めます。

議事日程1、議決事項に入ります。

審議の前に、議案第1号 校長、副校長、教頭の任免に関する内申については人事に関するところで、議案第3号 令和5年度四街道市教育委員会表彰者等の推薦については、表彰という利益、不利益が生じる内容と人の評価に関するところで、それぞれ個人情報が含まれております。地方教育行

政の組織及び運営に関する法律第14条第7項の規定では、人事に関する事件その他の事件について、教育長または委員の発議により出席委員の3分の2以上の議決で公開しないことができるとされているので、私は非公開を発議します。また、同条第8号により、この発議は討論を行わないで、その可否を決しなければならないと規定されています。委員の皆様から何かご質問等はございますか。

ご質問がないようですので、直ちに採決に入ります。

初めに、議案第1号 校長、副校長、教頭の任免に関する内申についてを非公開とすることに賛成の方は挙手をお願いいたします。

(全員賛成)

○教育長 全員の賛成がありましたので、議案第1号 校長、副校長、教頭の任免に関する内申については、非公開とすることに決定いたしました。

議案第3号 令和5年度四街道市教育委員会表彰者等の決定について

教育総務課

○教育長 次に、議案第3号 令和5年度四街道市教育委員会表彰者等の決定についてを非公開とすることに賛成の方は挙手をお願いします。

(全員賛成)

○教育長 全員の賛成がありましたので、議案第3号 令和5年度四街道市教育委員会表彰者等の決定については、非公開とすることに決定いたしました。

非公開にした部分につきましては、議事日程3、その他が終了した後、議案第1号については教育部長、教育部副参事、学務課長が、議案第3号については教育部長、教育部副参事、教育総務課長が同席の上、引き続き第2会議室において会議を行うこととします。

議案第2号 附属機関委員の委嘱について

(四街道市立図書館協議会)

社会教育課

○教育長 次に、議案第2号 附属機関委員の委嘱について(四街道市立図書館協議会)を議題とします。

事務局より説明をお願いします。

荒木社会教育課長、お願いします。

〈提案理由の説明〉

○社会教育課長 附属機関委員の委嘱については、四街道市教育委員会行政組織規則第8条第11号の規定により、教育委員会の議決を求めるものです。

本案は、四街道市立図書館条例第8条第5項の規定により、委員を委嘱するため提案するものであります。

任期は、令和6年2月1日から令和7年8月31日までの1年7か月です。

委員候補者については、資料2のとおりとなります。新たに1名の方を委嘱したいと考えております。

なお、8月及び11月定例会においてご承認いただき、現在9名の方を委嘱しております。
ご審議のほど、よろしく願いいたします。

【質疑応答】

○教育長 ただいまの説明がありました議案第2号について、質疑はございますか。

ないようですので、討論に入ります。

討論はございますか。

ないようですので、採決を行います。

議案第2号 附属機関委員の委嘱について（四街道市立図書館協議会）は、原案のとおり可決することに賛成の方は挙手をお願いします。

（全員賛成）

○教育長 全員賛成により、議案第2号 附属機関委員の委嘱について（四街道市立図書館協議会）は、原案のとおり可決されました。

2. 報告事項

（1）委員報告事項

○教育長 議事日程2、報告事項に入ります。

（1）、委員報告事項について、委員の皆様から報告等はございますか。

豊田委員、お願いします。

○豊田委員 私からは1点ご報告いたします。1月16日火曜日に府川教育長、教育委員5名で千葉県立千葉盲学校の学校訪問をさせていただきました。最初に、浅沼校長先生より学校説明をしていただきました。千葉盲学校は、明治45年に創立され、112年目となり、昭和44年に四街道に移転し、千葉県内には6校の関連学校があり、現在の盲学校は幼稚部、小学部、中学部、高等部、専攻科、寄宿部と、3歳から60歳と幅広い年齢の57名が学んでいます。四街道市在住は18名で、その他は千葉県内の広範囲の他市出身者で、小学6年生から13名が寄宿部にいるそうです。幼、小学部のほとんどは保護者の方が送迎し、小学部から点字を学び、中学部になってから社会参加に向け歩行訓練士が見極めを行い、自力通学するケースが多く、高等部は普通科と生活科、保健医療科があり、専攻科では保健医療科である摩マッサージ指圧、理療科では、きゅうなどの勉強をしています。

口頭説明後、学校案内をしていただきました。廊下は、高さ2センチほどの中央分離帯で分けられ、右側通行で右側に手すりが設置され、各教室のドア前には点字タイルを置き、手すりと教室入り口には同じランドマークの縫いぐるみやキーホルダー等の目印をつけ、教室を見分けられるようにしていました。幼児、児童生徒は、ほとんどマンツーマン指導で楽しく学習している姿が印象的でした。視覚障害者用の学習用具のそろばんや時計、タイプライターなどを慣れた手つきで操作していました。タイプライターなどはデジタル化されているものもあり、進化しているそうです。また、学習机は、天板が通常サイズの倍ほど広く、周りには落下防止の縁がついていました。書道も廊下に展示されていましたが、立体コピーされ、字が浮き出ているので触って確認することができました。教科書は個々に合わせた拡大や点字、音声のデイジー等を、使い分けしていました。専攻科は

改築中でしたが、解剖学など専門基礎分野も学習し、臨床実習として一般の方々に施術をしていました。盲学校の教育目標は、「視覚障害に基づく困難を改善・克服し、自立と社会参加に向けた資質と能力を備えた社会人を育成する」と掲げてあり、校長先生のお話では、コロナ禍により近隣小学校や地域の方々との交流が閉ざされていましたが、今後は交流をさらに構築し、様々な経験を自ら進んで行える指導を心がけ、幼児、児童生徒や学校を知ってもらい、そして、お互い理解し合える社会になればいいとおっしゃっていました。私も、そのとおりだと思いました。

今回、盲学校訪問は初めてでしたが、様々な工夫や取組に感心し、大変勉強になりました。

以上です。

○**教育長** ほかにございますか。

小館委員、お願いします。

○**小館委員** 私は、1月7日、四街道市文化センターで開催されました、令和6年四街道市「二十歳のつどい」、スローガン「前途洋々」に教育長、教育委員で出席しましたので、報告いたします。

本つどいは、二十歳の年に集うことによって大人になったことを改めて自覚し、自ら生き抜こうとする成年を祝い、励ますことを目的にして、四街道市、四街道市教育委員会、四街道市二十歳のつどい実行委員会の3者が主催し、870名を対象としてコロナ禍以来、4年ぶりに全員が一堂に会して行われました。

式典の部では、実行委員長、市長、市議会議長より挨拶があり、特に市長からはご自身の体験を基に感謝の気持ちと自分を大切に、ふるさと四街道をますます、素晴らしいものにしてほしいというお言葉がありました。小中学校時代の恩師の皆様も大勢駆けつけてくださり、お祝いに花を添えてくださいました。式典の部は30分ほどで終わりました。その後の記念アトラクションの部では、飾らない形での二十歳の主張やお笑いライブ、抽選会等で楽しい時間を過ごしました。日本各地では、いまだに雰囲気を壊すような言動や服装の地区もあったようですが、四街道市は今年も大変落ち着きのある自分たちの式を大切にしようとする姿勢が伝わってまいりました。今年のスローガンのように、若者たちには前途洋々たる未来社会を明るくたくましく生きて、そして、つくり上げていってほしいと思いました。

また、この場を借りて、諸準備にご尽力いただきました事務局の皆様、大変お疲れさまでした。感謝申し上げます。

以上です。

○**教育長** ほかにございますか。

池田委員、お願いします。

○**池田委員** 1月26日金曜日、千葉県市町村教育委員会連絡協議会主催の令和5年度第2回教育長・教育委員研修会に府川教育長、豊田委員、池田で参加しましたので、報告します。

会場は、流山市スターツおおたかの森ホールでした。

開会行事の後、千葉大学名誉教授、天笠茂氏による「千葉県におけるコミュニティ・スクールの現状と課題について」の講演がありました。続いて行われましたシンポジウムは、コーディネータ

一、天笠茂氏、パネリストは千葉県内でコミュニティ・スクールを先行している柏市、鴨川市、睦沢町、長南町の各教育長でした。講演の骨子であるコミュニティ・スクールの持続可能性への5つの視点、1つ、社会に開かれた教育課程の実現、2つ、学校教育目標の共有、3つ、世代間の交流を通して次の時代への担い手を育てる教育活動の確保、4つ、地域に眠る資源の発掘、5つ、学校評価による参加、参画について、それぞれ具体的取組を交え、意見交換が行われました。

以上です。

○**教育長** ほかにございますか。

では、(1)、委員報告事項を終了します。

(2) 事務局報告事項

○**教育長** 次に、(2)、事務局報告事項に入ります。

前回の定例会以降に実施した各所属の主な事業等の報告について、事務局より説明をお願いします。

久保木教育総務課長、お願いします。

○**教育総務課長** 教育総務課、所管事業についてご報告いたします。

教育委員会表彰事業では、1月5日に教育委員会表彰審査委員会を開催し、令和5年度を受賞候補者について審査を行いました。表彰者等の決定につきましては、先ほど教育長の発議により非公開での審議となりました議案第3号として提出しておりますので、後ほどご審議のほどよろしくご願ひいたします。

教育振興基本計画策定事業では、昨年12月19日から今年1月18日までの期間で教育振興基本計画についてパブリックコメントを実施し、2人の方からご意見をいただきました。今後いただいたご意見について検討を行ってまいります。

小学校施設設備維持管理事業では、四和小学校トイレ改修工事(Ⅱ期)について、12月21日に下検査、今年1月18日に完了検査を実施し、工事を完了いたしました。

私からは以上です。

○**教育長** 飯村学務課長、お願いします。

○**学務課長** 学務課の所管事業について報告いたします。

児童生徒就学助成事業では、次年度市内小中学校に入学予定の幼児、児童で、要保護・準要保護に認定された者のうち、学用品費の入学前支給希望の受付が終了しました。保護者に対する支給は、2月に行う予定です。なお、これ以後の認定者については、入学後に支給を行う予定です。

外国人市民コミュニケーション事業では、外国籍児童の滑らかな入学への手続を目的として、市内小学校において1月から2月にかけて予定されている令和6年度入学説明会にて通訳の派遣を予定しております。

流行しておりますインフルエンザの感染に関して、12月と1月の学校の状況について報告いたし

ます。12月の感染状況は、児童203名、生徒212名、学級閉鎖は6校、8学級でした。1月は、1月25日現在、児童が増え、生徒が大幅に減少しております。児童276名、生徒56名、学級閉鎖4校、5学級でした。

私からは以上です。

○**教育長** 伊藤指導課長、お願いします。

○**指導課長** 指導課、所管事業について報告いたします。

教育相談体制支援事業では、不登校の心配のある児童生徒の保護者交流会を1月16日に、南部総合福祉センターわろうべの里にて開催し、13人の保護者が参加しました。この交流会は、不登校についての悩みを持つ保護者同士の共通した悩みや不安を取り上げた講話から家庭での関わり方等のヒントを得たり、参加者同士で話合ったりする場を設けたりすることにより、保護者が一人で悩みを抱え込まないよう支援することを目的とし、今年度初めて実施しました。当日は、市教育委員会の不登校支援の取組の説明、千葉県不登校児童生徒支援チームスクールカウンセラースーパーバイザー難波江玲子先生による講話、保護者同士の交流、心と体をほぐすストレッチという流れで進めました。初めての取組でしたが、参加していただいた保護者の方々がほっとできる場になるとよいという、企画段階で講師の先生にいただいた助言に近づくことができたと感じております。来年度は複数回の開催を予定しています。今後も不登校児童生徒やその保護者に寄り添い、ニーズに応じた取組を推進してまいります。

以上です。

○**教育長** 荒木社会教育課長、お願いします。

○**社会教育課長** 社会教育課の所管事業についてご報告いたします。

成人式事業では、1月7日日曜日に「令和6年二十歳のつどい 前途洋々」が文化センターにおいて開催されました。昨年は、密を避けるため中学校区別に2部に分けて行っておりましたが、今年は、4年ぶりに1部制で開催することができました。当日の出席者数は、男性363人、女性302人、合計665人、出席率は、男性76.6%、女性74.2%、合計で75.5%となりました。混雑などが予想された入場及び退場ですが、中学校別にホール席を設け、順番に誘導したことにより、混乱を避けることができました。また、撮影スポットの設置は大変好評で多くの方が記念の写真を撮られておりました。今後、従事者や実行委員からの意見を基に、来年の「二十歳のつどい」の開催方法を考えていきます。

図書館の資料管理整備事業では、新春お年玉企画として、購読している雑誌の付録のプレゼントを実施しました。12月1日から一度に5冊以上借りてくださった方へ応募券を配布し、419人から応募いただき、抽選で当たった90人に1年分集めた付録を1月4日からプレゼントしております。昨年から行っている企画で、市民に大変喜んでいただいております。

読書学習推進事業では、1月5日に新年恒例のおはなしかるた会を開催しました。幼児は絵本かるた、小学生は、よつかるたと百人一首に臨み、かるたを囲んで熱い戦いが繰り広げられました。1月7日には百人一首の会を開催しました。初めてのお子様もとても楽しんでいました。未就学の

お子さんも、坊主めぐりでとても盛り上がっていました。令和5年12月の貸出冊数は、2万4,944冊でした。

私からは以上です。

○**教育長** 仲田スポーツ青少年課長、お願いします。

○**スポーツ青少年課長** スポーツ青少年課の所管事業についてご報告いたします。

小中学校施設開放事業では、1月19日金曜日に運営委員会を開催いたしました。会議では、今年度の利用状況と次年度予定する利用ルールについてご説明し、了承いただいたところです。今後とも電子メールを活用した連絡体制の構築や必要書類の削減など、施設の利用手順の簡素化に努め、市民のスポーツ推進を図ってまいります。

私からは以上です。

○**教育長** 米村青少年育成センター所長、お願いします。

○**青少年育成センター所長** 青少年育成センターの所管事項についてご報告いたします。

青少年育成支援事業では、12月の相談件数として47件あり、そのうち主な相談内容として、不登校に関するものが17件ありました。中でも、現在在籍中の学校に登校できていないということに加え、受験や就職といった将来への不安や家庭内での関わり方への不安が複雑に絡み合った相談が数件あります。このような複雑な案件に対しては、スクールソーシャルワーカーを中心に対応しています。

補導活動については、対象となる青少年はおりませんでした。

また、今年度3回目の青少年育成センターによる学校訪問を開始しております。授業参観を通して、児童生徒の様子を把握した後、各学校の生徒指導上の課題等に関して情報交換を行っております。全ての小中学校が今年度のまとめから次年度への引継ぎをきちんと行って、進級、進学ができるよう助言をしてまいります。

私からは以上です。

【質疑応答】

○**教育長** ただいまの報告について、委員の皆様から質問等はございますか。

ないようですので、(2)、事務局報告事項を終了します。

(3) 1月の行事報告及び2月の行事予定について

○**教育長** 次に、(3)、1月の行事報告、2月の行事予定についてに入ります。

事務局より説明をお願いします。

真田副参事、お願いします。

○**教育部副参事** 資料4を御覧ください。1月の行事報告及び2月の行事予定について、各所属の

行事から主なものを抜粋してご説明いたします。

初めに、1ページ、1月の行事について申し上げます。事業関係では、各種公民館事業、図書館事業のほか、7日日曜日に、社会教育課所管の「二十歳のつどい」が行われました。

会議関係では、17日水曜日に、指導課所管の特別支援教育連絡会議、19日金曜日に、スポーツ青少年課所管の小学校及び中学校の校庭、体育館開放運営委員会が行われました。

続いて、2月の行事予定について申し上げます。2ページを御覧ください。事業関係では、各種公民館事業、図書館事業のほか、3日土曜日にスポーツ青少年課所管の小学校及び中学校の校庭、体育館開放説明会が行われます。また、2月26日から3月4日まで図書館及び公民館図書室は蔵書点検のためお休みとなります。

会議関係では、2日金曜日に、指導課所管のいじめ問題対策連絡協議会、20日火曜日に社会教育課所管の第2回地域コーディネーター会議、22日木曜日に、同所管の第4回四街道市立中央小学校運営協議会、28日水曜日に、指導課所管の市子ども読書活動推進会議が行われます。

その他の行事については、記載のとおりです。

以上です。

【質疑応答】

○**教育長** ただいまの説明について、委員の皆様から質問等はございますか。

豊田委員、お願いします。

○**豊田委員** 指導課に質問いたします。1月17日水曜日に実施されました特別支援教育連絡会議の参加者と会議内容を教えてください。

○**教育長** 伊藤指導課長、お願いします。

○**指導課長** お答えいたします。

特別支援教育連絡会議は、四街道市内の特別支援教育に関するネットワークづくりと特別支援教育コーディネーターのスキルアップを目的とし、年2回会議を開催しております。1月17日水曜日は、今年度2回目の会議でした。参加者は、市内小中学校と県立特別支援学校の特別支援教育コーディネーター、県立高校職員、市内保育所、保育園、幼稚園職員、放課後等デイサービス事業所職員、病院心理士、関係機関職員、市役所関係課職員など合計50名でした。

会議内容については、参加者のニーズに合ったものとなるよう、事前にアンケートを実施して決めています。今回は、今年度の市教育委員会の取組の説明、全体研修、情報交換という流れで進めました。全体研修については「就労に向けて」をテーマに、千葉県立障害者高等技術専門校より2名の講師の方をお招きし、学校での訓練内容や進路選択、就労までに身につけたい力についてご講話いただきました。情報交換では、学校種、職種が混ざった8つのグループに分かれ、「保護者との連携」をテーマに活発な話し合いが行われました。様々な立場からの意見を聞くことで参加者は切れ目ない支援の大切さについて認識を深めることができたようです。

今後も継続して会議を開催し、構築されたネットワークを活用することで児童生徒個々のニーズに応じた支援がさらに充実するよう努めてまいります。

○教育長 豊田委員、お願いします。

○豊田委員 ありがとうございます。参加者も多く、幅広い関係機関の方たちとの連携を今後も取っていただきまして、今の伊藤課長からありました子どもたち一人一人の特性に応じた支援を今後もよろしく願いいたします。

以上です。

○教育長 ほかに質問等はございますか。

ないようですので、(3)、1月の行事報告及び2月の行事予定についてを終了します。

3. その他

○教育長 次に、議事日程3、その他に入ります。委員の皆様から何かございますか。

委員の皆様からはないので、事務局より何かございますか。

○教育部長 特にございません。

○教育長 ないので、その他を終了します。

以上をもちまして今定例会の公開部分を終了いたします。

次回の会議は、令和6年2月21日水曜日午後2時から第2会議室にて定例会を開催します。

暫時休憩します。

(休 憩)

<非公開部分>

閉会宣告

教 育 長

○教育長 以上をもちまして、今定例会の議事日程は全て終了しました。

令和6年1月四街道市教育委員会会議定例会は、これにて閉会します。

お疲れさまでした。